

No.	受付日	申出人	サービス 区分	概 要	想 定 原 因	対 応 結 果
1	R 4 ・ 5 ・ 2 8	J ・ N 様	デ イ サ ー ビ ス	「5/19（木）その日は年齢の話が出たんですが、歯磨きの所で職員さんに「誕生日の表を見て92歳とびっくり。だから手にシミが増えるんですね」と私の手を見ながらこう言われたんです。歳は取っていくものだし、シミも歳と共に増えていくものです。気にしてしまう性格なので傷つくわけですよ。忘れられない。利用している方に言われるならまだわかるけれど、こういう場所で職員の方に言われたことが傷ついた。集団の場所で職員が言う事でもない。その職員が帰りに送ってくれたので「ここに来ている人を平等に扱って欲しい」と話したら、「もう言いません」と言って帰られた。息子と娘に話をするとう息子は「職員がそういうことを言うのは間違っている。土曜日仕事が休みだからデイに話に行く」と言ったが大げさになりたくないから、まずは担当の職員さんに話したいと言ってきました。嫌な思いをしていくなら他のデイも考えようとそういう気持ちになりました。大げさにしたくないから内緒にしておいてほしい。少し様子を見てみます。とおっしゃる。	関係性が構築出来ていなかった中、配慮不足と言葉の受け取り方の違いがあったと考えられる。	一定期間、ご本人と顔を合せない時間を設けてから謝罪する機会を設けて頂く。該当職員と話しをしたことで「これで終わりにします。これ以上引きずりません」と話される。それ以降日常会話、レクリエーション時に年齢の話題は出さないようにしている。